

記載例（土石の堆積）

【共通事項】

面積、高さ、土量については
小数第二位を四捨五入し、小
数第一位まで記入してくださ

契約は、又はその
負者、自ら施工し
請負契約を締結し
の注文を記入し、
工事の請負工事者
の請求する者
の記入し

様式第十六

土石の堆積に関する工事の届出書

令和7年 5月23日

長崎県知事 大石 賢吾 様

工事主 住所 ○○市○○町○丁目○番○号
氏名 盛土 一郎

宅地造成及び特定盛土等規制法 { 第21条第1項 }
第40条第1項 の規定により、下記の工事に
ついて届け出ます。
どちらかを選択

人、自ら
負者、自ら
請負契約を
の請求する
工事の請負
又はその者
の記入し

記

1 工事施行者住所氏名	○○市○○町○丁目○番○号 ○○建設株式会社 代表取締役 切土 二郎
2 工事を行っている土地の所在地及び番地 (代表地点の緯度経度)	○○市○○町字○○ △△番及び△△番 (緯度: 32度45分00.2秒、 経度: 129度52分07.1秒)
3 工事を行っている土地の面積	11,222.3 平方メートル
4 土石の堆積の最大堆積高さ	5.5 メートル
5 土石の堆積を行う土地の面積	5,555.5 平方メートル
6 土石の堆積の最大堆積土量	10,000.0 立法メートル
7 工事着手年月	令和7年(2025年) 3月 1日
8 工事完了予定年月日	【記入例】①令和12年(2030年)3月31日 ②令和12年(2030年)3月頃 ③事業継続の間 ④次の土砂搬出先が決定するまでの間 等
9 工事の進捗状況	【記入例】①ストックヤードとして運営中であり 許容量全体の30%を使用中 ②工事に伴う一時仮置き場として使用中 であり、高さ1.0m、面積1,000㎡まで 堆積済み 等

土地の土
地、地番
は、全地
そのを載
として記
・代表地
度緯度(世
地系)は申
の中心地
本とし、「
についは
を正確に
を正しく
を四捨五
を小数第
小第一位
記入し
【参考】国
土地理院「
経度、緯
度の換算」

届出に係る土地
の総面積。土石
の堆積を行わ
ない部分や法
面も含めた面積

最大堆積高さ
は、現況地盤
と造成後の地
面の差が最大
なる箇所の高
さを記入し
さい。

西暦も併記して
ください。

〔注意〕

- 1 工事主又は1欄の工事施行者が法人であるときは、氏名は、当該法人の名称及び代表者の氏名を記入してください。
- 2 2欄は、代表地点の緯度及び経度を世界測地系に従って測量し、小数点以下第一位まで記入してください。

「工事着手」とは、請負契約の締結又はそれに基づく労働者の雇入れ、若しくは資材の搬入の段階ではなく、工事現場において、設計図書等と照合して行う最初のくい打ち等の土地の形質変更が行われた時点を行います。

土地利用の目的及び提出
時点での進捗状況が判る
よう記載してください。